

■ 共通項目

A. 授業のわかりやすさについて

1	先生の説明は、あなたにとってわかりやすかったですか。	4	先生の声は聞き取りやすかったですか。
2	授業内容は理解できましたか。	5	総合的に見て、この授業はわかりやすかったと思いますか。
3	使用した教科書、参考書、配付資料などの教材は、学習（修）をする上において役に立ちましたか。		

B. 授業の魅力について

1	この授業は、熱心に受講したくなるような魅力ある授業でしたか。	3	あなたは熱心に受講したと思いますか。
2	先生の熱意を感じましたか。	4	総合的に見て、この授業は魅力ある授業だと思いますか。

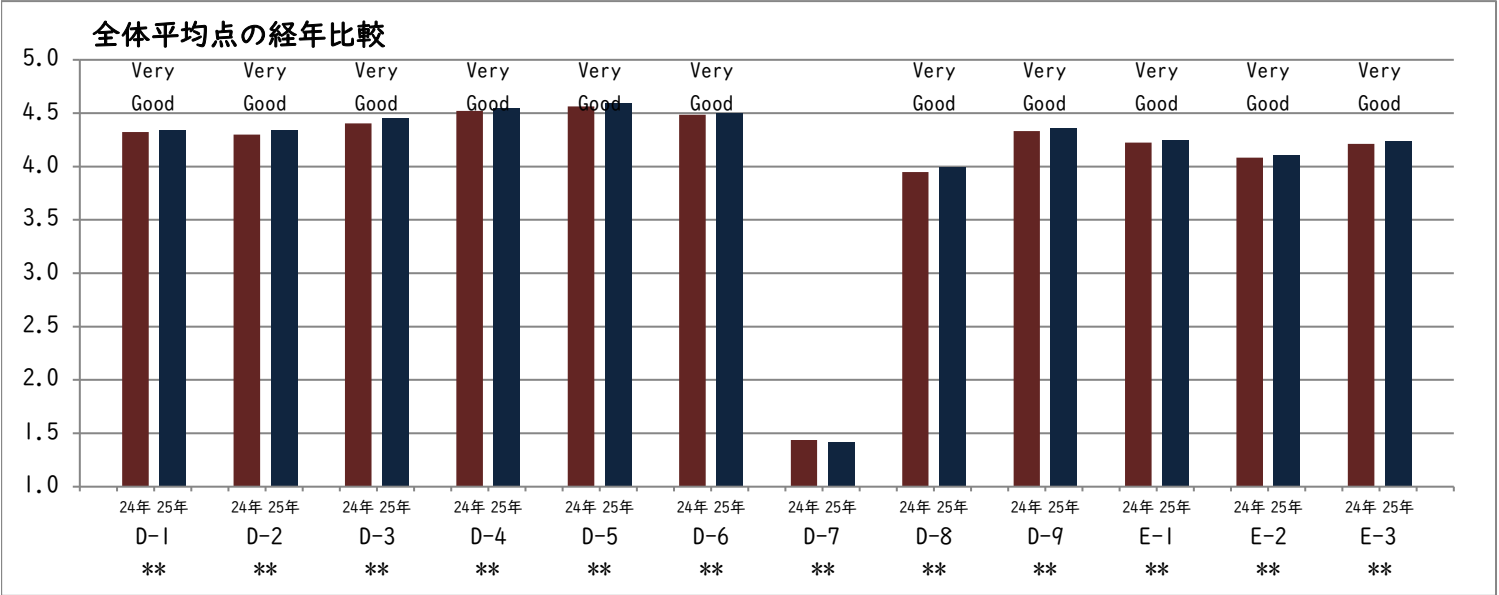
C. 学びに関する自己評価について

1	先生からの問いかけは深い学びにつながりましたか。	5	受講の結果、学修到達目標を達成できたと思いますか。
2	この授業は知識を活用して考えることが多かったですか。	6	この授業で学んだことを説明することができますか。
3	この授業で学んだことと、他の授業で学んだ内容や身近な生活、自然などに関連付けて学ぶことができましたか。	7	総合的に見て、この授業を通して深い学びができたと思いますか。
4	学びの主体は自分自身であると気づくことができましたか。		



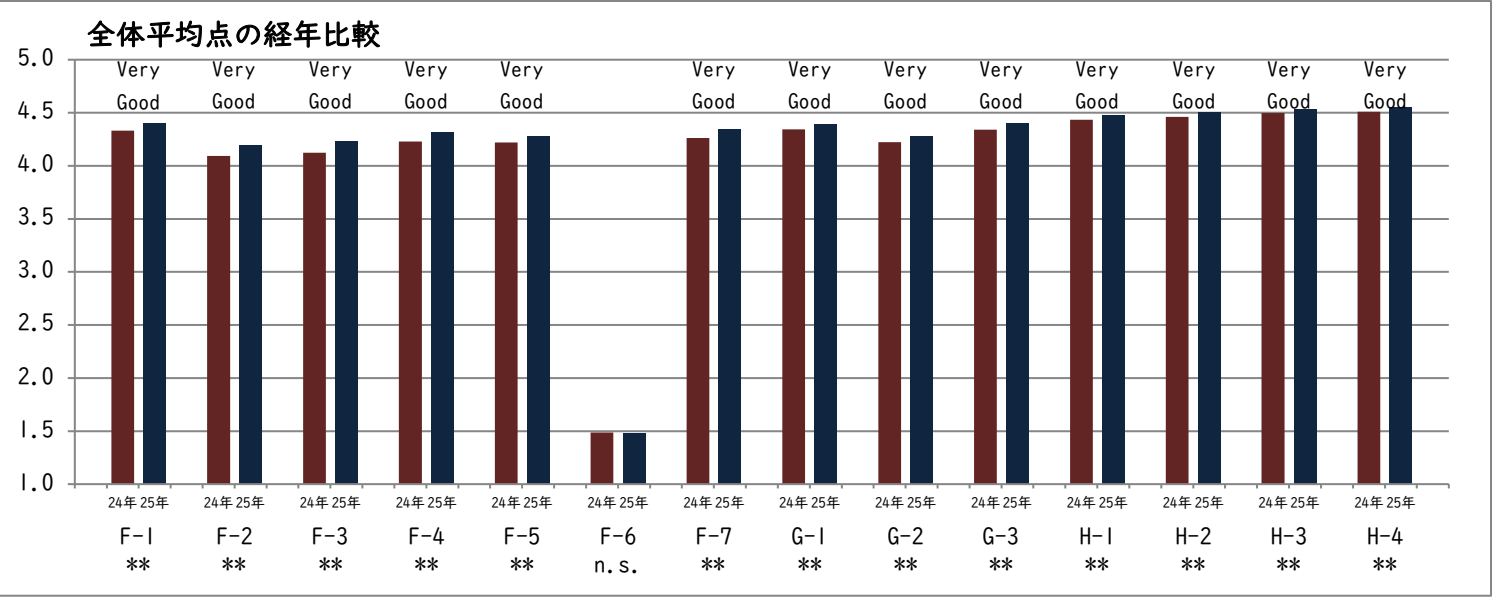
■対面授業の項目

D. 対面授業の授業運営について			
1	学習（修）者が学びに集中できる環境になっていましたか。	6	授業は系統的に進められたと思いますか。
2	授業に集中できましたか。	7	授業1回当たりの平均的な予習復習時間はどの位ですか。
3	黒板、スクリーン、画面などに提示された文字や図表などの情報は読み取りやすかったですか。	8	小テストやコメントペーパーなど（respon やチャットによるコメントを含む）により、学修到達目標への達成度について自己の学修状況を把握する機会がありましたか。
4	学生からの質問には快く応じていたと思いますか。	9	総合的に見て、この授業の運営はよかったと思いますか。
5	授業の開始時刻、終了時刻は守られていましたか。		
E. 授業の難易度と進度について			
1	授業の進み方のペースは、あなたにとって適切でしたか。	3	総合的に見て、この授業の難易度と進度は適切だと思いますか。
2	授業の難易度はあなたにとって適切でしたか。		



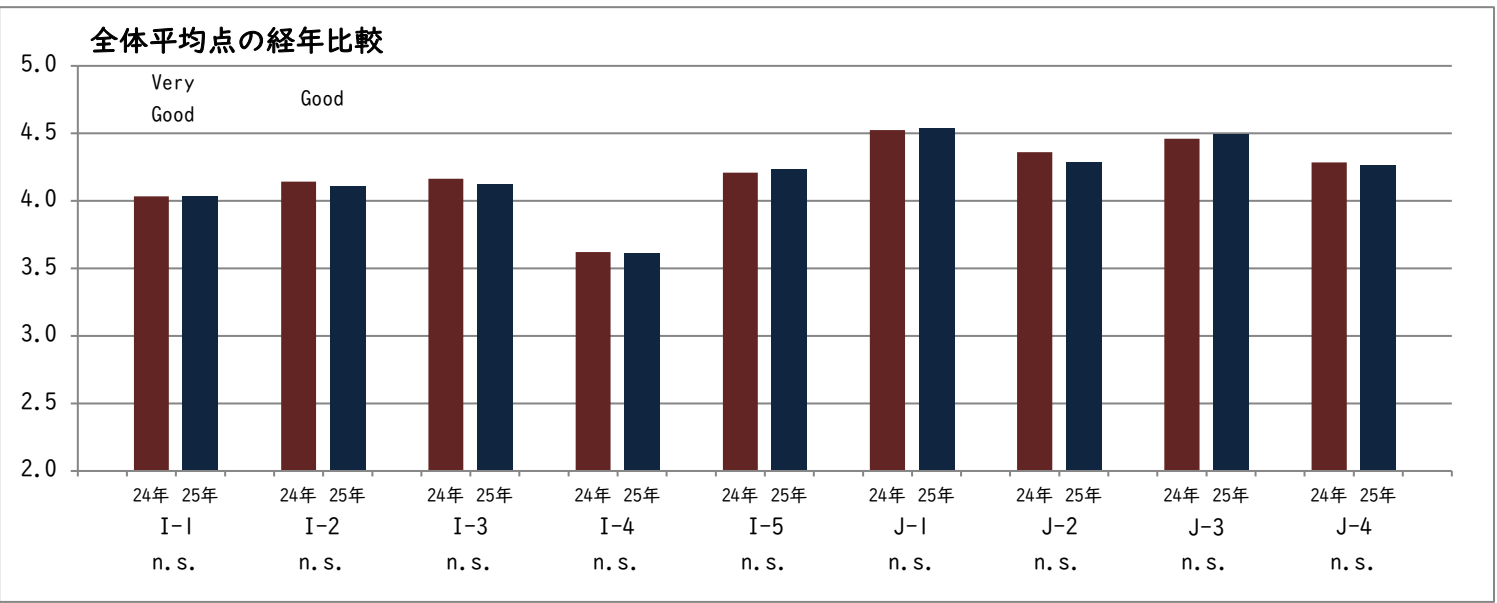
■オンデマンド授業の項目

F. 非同期型（オンデマンド）授業の授業運営について			
1	授業の進み方のペースは、あなたにとって適切でしたか。	5	小テストやコメントペーパーなど（responやチャットによるコメントを含む）により、学修到達目標への達成度について自己の学修状況を把握する機会がありましたか。
2	この授業を受けて学ぶ意欲は高まりましたか。	6	授業1回当たりの平均的な予習復習時間はどの位ですか。
3	授業の難易度はあなたにとって適切でしたか。	7	総合的に見て、この授業の運営はよかったと思いますか。
4	受講の結果、新しいものの見方や考え方を得ることができましたか。		
G. 学修者中心の学びについて			
1	自分のペースで時間を気にすることなく学習（修）することができましたか。	3	総合的に見て、この授業は学修者中心の授業になっていたと思いますか。
2	わからない箇所は何回も繰り返し学習（修）できるなど自分の理解度に合わせて学修することができましたか。		
H. 授業の計画性について			
1	授業は系統的に進められたと思いますか。	3	シラバスに則した内容の授業が行われていましたか。（ただし、事前に授業中に変更の計画が示された場合を除く）
2	資料が整理され、まとまっていたか。	4	総合的に見て、この授業は計画的に授業が行なわれたと思いますか。



■同時双方向授業の項目

I. 同期型（Webex等）授業の授業運営について			
1	この授業を受けて学ぶ意欲は高まりましたか。	4	先生と学生の間で双方向的なやりとりがありましたか。
2	授業に集中できましたか。	5	総合的に見て、この授業の運営はよかったと思いますか。
3	受講の結果、新しいものの見方や考え方を得ることができましたか。		
J. 学びの環境作りについて			
1	授業の開始時刻、終了時刻は守られていましたか。	3	黒板、スクリーン、画面などに提示された文字や図表などの情報は読み取りやすかったですか。
2	学修者が学びに集中できる環境になっていましたか。	4	総合的に見て、この授業の学びの環境はよかったと思いますか。



結果の見方

- ・達成度基準との比較
全学授業アンケート実施初年度の平均値と比較して、この値より大きいかどうかを検定し、有意水準5%で大きいことがいえれば「Good」、1%で大きいことがいえれば「Very Good」と表示しています。有意差がなかった場合は何も表示していません。
- ・前年度との比較
経年経過は、前年度の平均点と今年度の平均点との間で差があるか否かを、対応の無い等分散を仮定しないt検定を実施し、有意水準5%でその差が有意であった場合には * を、1%で有意であった場合は ** を、有意差がない場合は n.s. と表示しています。